

# GIORGIO ARMANI

## サステナビリティに関する サプライヤー行動規範

バージョン 1	日付 2022年3月14日	起案および検証者 サステナビリティ部
------------	------------------	-----------------------

**GIORGIO ARMANI S.p.A.**

本部：Via Borgonuovo, 11 · 20121 Milano · Tel. +39 02 72318.1 · Fax. +39 02 58191900  
地方支部：Via Borgonuovo, 18 · 20121 Milano · Tel. +39 02 72318.1  
Via Bergognone nr. 38, 46 e 59 · 20144 Milano · Tel. +39 02 83106.1  
Capitale sociale Euro 10.000.000,00 interamente versato · Registro Imprese Milano  
個人納税者番号: 02342990153 e イタリア商業税番号: 10985020964 R.E.A. MI 919502

# GIORGIO ARMANI

## 索引

1.0 序文と適用範囲	3
2.0 監査および監視活動	3
3.0 法律および規制	4
4.0 贈収賄防止とビジネス倫理	4
5.0 職場における人権と従業員の権利の尊重	4
5.1 児童労働	5
5.2 強制労働と奴隷労働	5
5.3 外国人および移住労働者	6
5.4 懲戒処分、虐待、ハラスメント	6
5.5 差別	6
5.6 結社の自由と団体交渉	7
5.7 報酬	7
5.7.1 福利厚生	8
5.7.2 雇用および雇用慣行	8
5.8 労働時間	8
5.9 健康と安全 – 職場と生活空間	9
5.10 コミュニティエンゲージメント	9
5.11 管理システム	9
6.0 環境の尊重と保護	10
6.1 環境マネジメントシステム	11
6.2 動物福祉	13
7.0 原料の調達	13
7.1 セルロース繊維	14
7.2 合成繊維とプラスチック素材	15
7.3 動物由来の天然素材	16
7.4 植物由来の天然素材	18
7.5 その他の素材	19
8.0 サービスの調達	20
8.1 料理および飲料のケータリング	20
8.2 交通機関と宿泊サービス	21
8.3 セキュリティサービス	21
8.4 清掃と保守メンテナンスサービス	21
9.0 イベントの管理	21
9.1 イベントの設計と実現に関連するサービス	22
10.0 不動産およびインテリアデザインの管理	23
11.0 持続可能性の取り組み	24
付録 I：社会的および環境的責任に関する主要な条約および宣言のリスト	25
付録 II：主要な認証スキーム、国際的なプロトコルとイニシアチブ、および社会的および環境的責任に関する重要な商標のリスト 25	
付録 III：動物福祉方針	27
付録 IV：トレーサビリティポリシー	27
付録 V：用語集	28

# GIORGIO ARMANI

## 1.0 序文と適用範囲

GIORGIO ARMANI GROUP（以下、特に明記されていない限り「GA」または「アルマーニ」ともいう）は、人々の生活を豊かにし、環境を保護すること、特に以下のことに努めています。

- 人権の保護、従業員の健康とウェルビーイング、公正な労働条件、すべての労働者の生活賃金の確保
- 児童労働および／または強制労働の使用の禁止
- 潜在的な環境・社会リスクと影響を最小限に抑える
- 環境への影響を最小限に抑え、気候変動を緩和する
- 責任を持って天然資源を使用し、材料の使用効率を高める
- 廃棄物を最小化、最適化する
- 生産材料の持続可能な調達への支援
- 生物多様性の保護と動物福祉の尊重
- 地域社会にプラスの影響を与える

本規範は、そのコミットメントを支持し、GA のすべてのサプライヤーおよびサブサプライヤーに適用されます。これは、両者の間に存在する供給および取引関係の種類に基づきます。

サプライヤーは、GA に代わって実施されるプロセスおよびその他の活動（原材料の調達、生産プロセス、保管、流通、調達およびその他のサービスに直接または間接的に関与するものを含む）で使用される資材およびサービスのすべての子会社およびサブサプライヤーに、本規範を伝達、執行および促進するものとします。

サプライヤーは、そのサブサプライヤーが本規範およびこれに含まれる要件を受諾する文書に署名し、GA と共有することを保証するものとします。該当する場合、サプライヤーは、サブサプライヤーとの契約に本規範または同等の声明を含めるものとします。サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、これらの要件の遵守状況を監視し、本規範に沿って、サプライチェーンにおけるデューディリジェンスを確実に行うために必要なすべての措置を講じる責任を負うものとします。

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、下請業務活動の完全な開示をアルマーニに提供し、アルマーニ関連業務における下請業務の使用について承認を得るものとします。在宅勤務者の使用はすべて、適用される法律および規制を遵守するものとします。

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、アルマーニ関連の業務に従事するすべての下請業者に対し、本規範を遵守するよう要求するものとします。サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、かかるコンプライアンスを検証するためのデューディリジェンス活動を行うものとします。

## 2.0 監査および監視活動

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、GA および／または監査人／管理者／査察官による査察監査および確認のために、また GA および／または監査人／管理者／査察官からの情報要請に対応するために、その施設、社員および従業員へのアクセスを許可するものとします。特に、GA および／またはその代表者は、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーのコンプライアンスを監視するために、発表済み、半発表済み、および／または未発表の監査を実施する権利を留保します。サプライヤーおよびそのサブサプライヤーおよび下請業者は、すべてのオペレーションに対し、労働者の宿泊施設、文書、および機密の労働者面接の実施許可など、完全なアクセス権を付与するものとします。本規範への不履行が発見された場合、GA は関係を停止または終了する権利を留保します。

# GIORGIO ARMANI

## 3.0 法律および規制

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、以下を遵守するものとします。

- 職場における人権および従業員の権利の尊重、および環境への敬意に関して適用されるすべての法的要件、国内外の法律、規制、集合的および補足的合意
- 本サステナビリティ行動規範
- 付録 I に記載されている国際条約および宣言：社会および環境への責任に関する主要な条約および宣言のリスト

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、最低限、それらが事業を営む国に適用される法律および規制をすべて遵守するものとします。本規範は、現地の法律を超える基準を定め、国際的に認められるベストプラクティスまたは慣習を参照する場合があります。そのような場合、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、より厳格な方の基準に従うものとします。かかる行為が現地の法律および規制と矛盾する場合、または現地の法律への不履行を生じさせる場合、サプライヤーは直ちに GA に通知するものとします。

本規範の遵守は、GA とすべてのサプライヤーとの間のすべての契約関係において必須条件とみなされ、サプライヤーに本規範に対する法的責任を課します。遵守を怠ると、上記の原則の違反の重大性に依拠して、即時の是正措置、契約関係の停止または終了につながる可能性があります。

## 4.0 贈収賄防止とビジネス倫理

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、いかなる形態であれ汚職または贈収賄に関与しないものとします。これには円滑化のための支払い、違法なキックバック、または一切の秘密のあるいはその他の不適切な支払いが含まれます。

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、贈収賄および円滑化のための支払いを規定する方針を確立するものとし、さらに法律の定めるところにより、内部告発者の保護が確実に実施されるものとします。

労働者は、施設が支援する賄賂または円滑化のための支払いへの関与を自由に拒否するものとします。また懸念を表明したこと、賄賂または円滑化のための支払いを拒否したことで、たとえこの行為により施設が事業を失う結果を招く可能性がある場合でも、降格、罰則、その他の悪影響を受けないことを認識するものとします。

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、法律の定めるところにより、正確かつ正直な業務記録を維持するものとします。記録は、いかなる方法によっても改ざんしたり、その他、サプライヤーの慣行を偽ったりしてはなりません。労働者は、サプライヤーの事業について虚偽の表明を行うよう不当に影響を受けてはなりません。

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、適用されるすべてのデータプライバシー法および規制を遵守するものとします。特に、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、相応の注意を払い、すべての個人情報、特に労働者の個人情報を収集、使用、処理するものとします。

## 5.0 職場における人権と従業員の権利の尊重

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、現地の法律を遵守し、世界人権宣言および労働における基本原則と権利に関する ILO 宣言に従って、正式な契約に基づいて労働者を雇用するものとします。「労働者」の定義には、管理職、オフィスおよび生産のスタッフ、契約労働者および移民労働者、在宅勤務者、パートタイム、有期雇用労働者、派遣労働者および／または季節労働者が含まれるが、これらに限定されません。規則に従った安全な雇用条件を確保するために、可能な限りの努力が払われるものとします。

# GIORGIO ARMANI

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、その社員について、法律、それぞれの産業部門に適用される国の労働協約、および補足契約など契約期間を通じて有効な地域および企業契約によって定められる、労働、健康・安全、雇用・報酬、社会保障および福祉に関する一切の義務に従うものとし、

アルマーニの現代奴隷制度に関する声明のとおり、アルマーニは現代奴隷、強制労働、児童労働を容認しません。また監査や告発によってこれらの原則への違反が明らかになった場合は、直ちに行動を起こします。

## 5.1 児童労働

ILO 条約第 182 号の最悪の形態の児童労働条約および ILO 条約第 138 号の最低年齢条約に従い、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、15 歳未満の個人（または 14 歳、法律でより高い雇用年齢や義務教育年齢が定められている場合は高い方を優先する）を雇用してはならず、また 18 歳未満の個人は、夜間労働や残業などの危険な労働をしてはなりません。

ただし、法律により許可されている 18 歳未満の子供または若年労働者の場合、夜間に働かないものとし、職場内外で身体的および精神的健康と発達に危険または安全でない状況にさらされないものとし、

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、十代の労働者が確実に十分なレベルの教育を受けられるように、ポリシーおよび救済プログラムを開発し、これに参加、貢献するものとし、

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、法的に認められた文書を審査することで、各従業員の年齢を確認する管理システムを導入するものとし、

18 歳未満および 18 歳以上の研修生／実習生の雇用はいずれも、現地の法律および本規範に従って実施されるものとし、

見習い／研修制度は、組織が賃金や福利厚生を支払いを回避するために利用してはなりません。

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、年齢確認の手順が整備されており、正式な政府発行の身分証明書および教育記録のみで確認が行われることを保証します。サプライヤーおよびそのサブサプライヤーが、サプライヤーの業務において児童労働が存在することを発見した場合、サプライヤーは、状況を効果的に解決し、その児童のウェルビーイングを考慮した改善計画を実施するものとし、

## 5.2 強制労働と奴隷労働

サプライヤーも、サプライヤーまたはそのサブサプライヤーが利用する人材派遣会社のどちらも<sup>1</sup>、強制労働、非自発的労働、刑務作業、債務労働、<sup>2</sup>年季奉公、または奴隷<sup>3</sup>の労働慣行および人身売買に関与しないものとし、

強制労働または義務的労働とは、何らかの罰則で脅かされて、その人が自発的に申し出ていないのに、何らかの人物に教養された、強制的にやられる、仕事またはサービスを意味します。

すべての労働者は、自分の身分証明書を所有しているか、これに直接アクセスできるものとし、また移動の自由が保証されている必要があります。

労働者は、雇用の条件として保証金または債券を必要としないものとし、

当社または当社に労働を提供するその他の事業体は、従業員の給与および／または補償のいかなる部分も差し引かず、従業員と当社との雇用関係の継続を強制する目的で、その財産または文書を押収しないものとし、

<sup>1</sup>ILO 条約第 105 号強制労働の廃止条約および第 29 号強制労働条約に定義

<sup>2</sup>奴隷制度の廃止に関する補足条約、奴隷貿易、奴隷制度に類似する制度と慣行(1956 年)に定義

<sup>3</sup>奴隷条約(1926 年)に定義

<sup>4</sup>国連国際組織犯罪防止条約を補足する、人(特に女性及び児童)の取引を防止し、抑止し及び処罰するための議定書に定義(2000 年)

# GIORGIO ARMANI

## 5.3 外国人および移住労働者

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、人材派遣会社を通じて雇用される労働者に関する基準として、少なくとも、ILO 条約第 181 号の民間職業仲介事業所に関する条約を参照するものとします。該当する場合、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、信頼できる政府登録の人材派遣会社とのみ契約するものとします。

労働者は、雇用目的での採用料、旅費、事務費（ビザ申請など）を一切支払わないものとし、労働者が職務を維持することに関して手数料を請求できません。海外から移住労働者を雇用する場合、雇用主は雇用契約が終了したら、従業員の帰国のための旅費を負担しなければなりません。何らかの手数料が請求される場合、雇用主は労働者に払い戻しするよう努める必要があります。

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、人材派遣会社および／または労働仲介業者の雇用および雇用慣行が、法律および本規範に準拠していることを確認するためにデューデリジェンスを行うものとします。サプライヤーが住宅を提供する場合、労働者の移動に不当な制限があってはならず、労働者は現地市場と同等の相場で住宅に対してのみ請求されなければなりません。

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、いかなる形であれ、外国人労働者および移住労働者を差別してはなりません。サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、外国人労働者および移住労働者の文化的および宗教的ニーズを尊重し、可能な限り宗教的慣行に対応しなければなりません。

すべての外国人労働者と移住労働者は、結社の自由および団体交渉に積極的に参加する機会を与えられなければなりません。そうすることが法的に制限されている場合、サプライヤーは、外国人および移住労働者を代表する代替手段を確保しなければなりません。

## 5.4 懲戒処分、虐待、ハラスメント

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、脅迫的、攻撃的、または搾取もしくはセクシャルハラスメントを目的とした行為に関与してはなりません。これには、職場、または該当する場合は、居住地、または会社から従業員に提供されるその他の地域における身振りや態度、言語、身体的接触が含まれます。

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、そのすべての従業員を尊厳と敬意をもって扱うものとします。サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、従業員に対する身体的罰、言葉による虐待、身体的または精神的虐待、精神的や身体的強制または脅迫を誘発したり、容認したりしないものとし、金銭的罰則／控除もしてはなりません。

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、本規範の基準を裏付け、導入する書面による懲戒手続きを実施するものとします。

## 5.5 差別

ILO 条約第 100 号の同一報酬条約および同第 111 号の差別待遇（雇用および職業）条約に従い、また**ダイバーシティ&インクルージョン（D&I）**に関する、その他の国際基準を参考にして、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、雇用のあらゆる側面において、労働者に対するいかなる形であっても差別または優遇措置を採用したり、促進したりしないものとします。これには、人種、性自認、肌の色、国籍、宗教、年齢、妊娠、配偶者関係、社会的または種族的出身、性的指向、政治的な意見、障害、所属、非所属、その他の状況や地位、または個人的特徴に基づく、採用、雇用条件、昇進、トレーニングへのアクセス、解雇および退職を含みますが、これらに限定されません。

サプライヤーは、その職場にダイバーシティとインクルージョンを深く根付かせるために、長期的な取り組みと戦略の実施を促進し、開発することに重点的に取り組むものとします。その目的は、女性のエンパワー

# GIORGIO ARMANI

メントおよびあらゆる種類の多様性の受容に向けた前向きな行動を導入し、D&I の目的、機会およびリスク、アクション、措置、成果および影響を特定することにより、公平な職場を構築することです。

## 5.6 結社の自由と団体交渉

ILO 条約第 87 号の結社の自由および団結権保護条約、および同第 98 号の団結権及び団体交渉権条約に従い、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、干渉や報復なしに結社の自由と団体交渉に関する労働者の法的権利を尊重しなければなりません。特に、労働組合の設立、労働組合への参加、労働組合を組織する従業員の権利を、従業員の意思、および労働組合を通じてその団体交渉を行う権利に従って、保証するものとします。結社の自由と団体交渉権が法律によって制限される場合、会社は労働者にその代表者を自由に選出することを認めるものとします。

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、労働者の代表者および労働者の組織に関与する人員が、差別、ハラスメント、脅迫または報復を受けることのないよう徹底するものとします。

現地の法律によりこれらの権利が制限される場合、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、労働者を代理する代替手段を奨励するものとします。

## 5.7 報酬

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、従業員の生活賃金に対する権利を尊重しなければなりません。生活賃金は、人員の基本的ニーズを満たし、自由裁量所得を提供するのに十分であるものとします。サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、残業を含めない通常の 1 週間の労働に対して支払われる生活賃金が、少なくとも法的または業界の最低基準、または団体交渉協定（該当する場合）に合致することを保証するものとします。労働者は、いずれか高い方の賃金を受け取るものとします。

懲戒目的での賃金控除は認められません。本規則の例外は、以下の条件の両方が発生した場合にのみ適用されます。

- 懲戒処分による賃金からの控除が、国内法で認められている
- 自由に交渉された団体交渉協定が発効し、この慣行が認められる

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、給与および賃金の支払いが適用法に準拠し、かかる支払いが現金ではなく、労働者の希望に最も適したその他の追跡可能な手段によって行われることを徹底するものとします。さらに、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、従業員が定期的かつ適時に賃金支払いを受け、各支払期間に給与明細書（項目別に記された）が提供されるように、各賃金期間について従業員の給与および賃金構造が明確かつ正式に書面で明記されていることを確認するものとします。給与記録は、すべての従業員の支払い、福利厚生、および給与からの控除が、現地の法律および規制、適用される団体協約、および本規範を遵守していることを確認するために付けるものとします。

すべての時間外労働には、国の法律で定められた通常の賃金（プレミアム料金）よりも高い賃金が支払われるものとします。ただし、時間外労働手当が法律または団体交渉協定によって規制されていない国では、時間外労働に対して、労働者にとってより有利な条件で、その業界の現行の基準に従って支払われるものとします。

見習いおよび研修契約は、報酬が現地の法律に準拠しており、適切なレベルの研修および育成が保証されていることを条件に奨励されます。

在宅勤務は、賃金計算および生産能力の検証可能な追跡を伴う、保証された時間給の最低賃金に基づいて支払われるものとします。

# GIORGIO ARMANI

## 5.7.1 福利厚生

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、すべての労働者に法的給付、特に社会保障、年次休暇、法定休日、育児休暇を提供するものとします。

法律に関わらず、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、ILO 第 183 号母性保護条約に従い、最低 14 週間の産休を提供するよう努める必要があります。親および介護者としての役割を果たすことができる適切な労働条件を男女の両方に提供することが奨励されます。

## 5.7.2 雇用および雇用慣行

すべての労働者と法的な雇用関係を締結するものとします。

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、すべての労働者に、雇用条件のコピーを書面にて、公用語および従業員が理解する言語で提供し、従業員がサプライヤーのために勤務を開始する前に、雇用条件を完全に理解していることを確認する必要があります。この情報には、賃金および付加給付、支払い頻度、控除、労働時間、休日、通知期間、疾病給付金、産休手当、勤務場所、生活環境・水準、住宅および関連費用、その他の現地要件、採用候補者に請求される重要な費用、および該当する場合は作業の危険性などの、重要な契約条件が含まれていなければなりません。従業員は不完全な契約に署名してはなりません。

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、労働および社会保障に関する適用法規（労働者の権利、福利厚生など）に基づく、従業員に対する義務を果たすことを回避するために、労働のみの請負契約／代理店の労働契約、連続した短期／固定契約、虚偽の見習い、一時的またはその他の非フルタイム雇用制度を使用してはなりません。

通常の雇用の代替として時間外労働を使ってはなりません。

在宅勤務は、雇用関係が本規約に記載されている雇用および健康と安全に関する規定に従って作成された、正式な契約によって管理され、適用されるすべての法規制を遵守する場合にのみ許可されます。工場で着手された作業は、自宅勤務によりサイト以外に再配置してはなりません。

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、サプライヤーによる作為または不作為から何らかの形で派生する、サプライヤーの雇用関係またはその終了に関して、サプライヤーの管理者、マネージャー、従業員、労働者、および活動のパートナーが申し立てた一切の要請、請求、または異議申し立てから GA を免責し損害を与えないものとします。

## 5.8 労働時間

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、労働時間、祝日および休暇を規定する法律および業界基準を遵守するものとします。1 週間の標準労働時間は、時間外労働を除き、法律の規定に従うものとしませんが、48 時間を超えないものとします。

時間外労働は義務としてはならず、個々の労働者および労働者全体の労働の範囲、頻度、および時間を考慮し、責任を持って要請する必要があります。本規則の例外は、以下のすべての条件が発生した場合のみ認められるものとします。

- 適用法で定められている勤務スケジュールが上記の制限を超えている
- 柔軟な勤務スケジュールを規定し、適切な休息期間が含まれた団体交渉契約がある：残業は了承される必要があり、週 12 時間を超えてはならない。また定期的に要求されてはならない
- 雇用主は、残業の要請が予想外の生産ピーク、事故、緊急事態などの例外的な状況の発生によるものであることを実証できる

労働者は、時間外労働について事前に通知され、懲罰や報復を受けることなく時間外労働の要請を拒否することを許可されるものとします。



# GIORGIO ARMANI

労働時間および規則は、従業員との書面による契約によって定めるものとします。サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、正確な就業状況を記録し、各労働者の所定労働時間および時間外労働時間ならびに休憩時間を確認するものとします。

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、適用法および団体交渉契約に従い、休憩および休日を提供するものとします。労働者は、7労働日に少なくとも1日の休暇を取ることが許されるものとします。

従業員は、標準勤務時間の終了時、または医療上もしくは家族に緊急事態が発生した場合に職場を離れる権利を有し、適用法または国際労働基準のいずれか厳しい方で定められているとおり、雇用主に合理的な通知をした上で、自由に労働契約を終了する必要があります。

## 5.9 健康と安全 – 職場と生活空間

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、すべての労働者に安全で健康的な業務を提供するものとします。また、適宜、生活環境を提供し、建物および火災の安全、機械および機器の安全、飲料水および適切な衛生設備へのアクセス、適切な個人用保護具および救急治療へのアクセス、ならびに危険物の適切な保管および取り扱いを確保するものとします。

潜在的な事故を防止し、職場における労働者の健康と安全を危険にさらさないために、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、少なくとも、適切な安全衛生管理担当者の任命、事故防止と緊急対応を備えた安全衛生計画の策定、労働者安全トレーニング、および労働者と経営陣の間のコミュニケーション手段の準備などの安全衛生管理システムを実施するものとします。特に、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、以下を行うものとします。

- 職場に存在する特定のリスクを評価し、合理的に実行可能な限りリスク要因を減らすよう努める
  - 適用法に従い、特定の個人用保護具を人員に提供する
  - 適切な衛生施設へのアクセスを保証し、労働者に住宅が提供される場合、住宅は労働者の基本的ニーズを満たす上で適切なものでなければならない
  - 従うべき安全面、基準、手順について従業員を定期的に訓練し、彼らがりスク要因を特定し予防措置を取るために、保護具の使用に慣れ、事故リスクの評価ができるようにする
  - 安全衛生基準とガイドラインが一貫して適用されるようにする
  - すべての人員に対して安全で健康的な職場環境を確保する任務を担う管理責任者を任命する
- 労働者は、サプライヤーが提供する住宅とその他の宿泊施設から自由に選択できるものとします。

## 5.10 コミュニティエンゲージメント

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、自分たちが業務を行う地域社会において、社会的および経済的発展を促進することを強く奨励されます。これは、持続可能な手段により、文化的ニーズから人道的ニーズまで幅広い分野において、より広範なコミュニティを支援するために活動する組織との関係を発展させることによって実現できます。

## 5.11 管理システム

本規範の遵守を管理するために、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、本規範の伝達および実施について人員に責任を割り当てるものとします。かかる人員は、適用されるすべての法律、およびその法律の変更を認識し、すべての労働者およびアルマーニの業務関連の下請業者に本規範について通知し、本規範の遵守を監視するものとします。

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、すべての労働者、スタッフ、上流および下流のサブサプライヤーに本規範を伝えるものとします。サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、本規範に合致するサブ

# GIORGIO ARMANI

ライチェーンにおけるデューデリジェンスを確実に実施するために、必要な措置をすべて講じるものとします。

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、すべての労働者が報復のリスクなしに、経営陣および／または労働者の代表者に内密に懸念を報告できる苦情処理メカニズムを導入するものとします。

## 6.0 環境の尊重と保護

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、適用されるすべての環境法を遵守し、それらに完全に準拠していない材料を使用または組み込まないものとします。

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、適用される環境法に基づき要求されるすべてのライセンス、認可、許可、認証、および承認を取得および維持するものとします。

適用される環境法に従い、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、適用される環境法および基準に完全に準拠していない材料を使用または組み込まないものとします。さらに、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、GA の製品制限物質リスト (PRSL) を、その概説されている条件および規定に従って遵守することを保証します。GA は、随時、サプライヤーが達成したコンプライアンスのレベルを評価し、必要に応じて、その改善のために追加の指示を出す権利を有します。

アルマーニの持続可能性戦略に従い、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、その活動から生じる GHG の排出に関連する環境への悪影響を回避し、低減するために、改善措置を取るよう努めるものとします。

具体的には、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、以下を評価するものとします。

- 環境に配慮して天然資源を利用し、自社の消費量（水、電気、ガス、紙など）と発生する廃棄物について可能な限り監視する
- ISO50001などのエネルギー管理システムの実装および最終的な認証、および独自のエネルギー消費の監視。例えば独自のエネルギー影響を把握、測定、監視できるBMS（ビル管理システム）やBEMS（ビル・エネルギー管理システム）などのシステムを通じて行う
- LEDなどの高効率の照明技術とスマート照明制御を組み合わせる
- 太陽光発電プラント、太陽放射からの自家発電システム、または太陽エネルギーを捕捉、貯蔵し、水道水や空間を加熱するため、または従来のボイラーの代替／統合においてプロセスのニーズのために使用することができる、ハイブリッド太陽光発電プラントの設置によるネットワークエネルギー消費の削減
- コージェネレーションは、電気と熱の生産、またはコージェネレーターから回収された熱が、冷水を生成するために全部または一部使用されている生産システムと組み合わせられる
- 化石系発電装置の使用の削減と化石ベースの電気の使用の削減は、直接調達と証明書による購入の両方を通じて、再生可能な資源からのものを優先する
- 暖房／空調システムの実施と活用、およびHVAC機器およびすべての機器に対して実施される保守計画の策定
- 電気、ハイブリッド、メタン、バイオメタン燃料車など、より持続可能な代替手段を促進する輸送システムの持続可能な管理
- GSASガイドラインに準拠した、推奨される低VOC（揮発性有機化合物）の機器や材料を使用する
- 水管理の改善、水源の保護、水消費量の削減、水質の維持
- すべての業務および物流過程において使用される、および環境に放出される可能性のある有害物質、ならびに使用されるすべての材料および最終製品に存在する可能性のある有害物質を管理する
- スクラップと廃水の発生を最小限に抑え、廃棄物を適切に管理する
- 使い捨て製品（使い捨てプラスチックなど）よりもFSC紙、リサイクル原料、生分解性製品を優先的に使用し、プラスチックの使用、輸送量、廃棄物を削減し、環境に配慮した包装と製品組成を使用する

# GIORGIO ARMANI

- 現地の公正取引食品の供給と消費の促進、食品廃棄物の削減、食品余剰の管理の最適化
- 関連する生態系の生物多様性の保護、国内法および国際法に従った絶滅危惧保護種の尊重、および最も厳しい基準の適用

上記要件は、付録 II に規制が報告されています。社会的および環境的責任に関する認証スキームのリストには、以下の特定の前提条件が統合されています。

## 6.1 環境マネジメントシステム

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、トップマネジメントによって承認され、環境手順、トレーニング、コミュニケーション、監査、緊急時準備および対応を評価、査定するシステムを導入する環境方針を確立、実施、維持するものとします。

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、自社の環境目標および目標に対する環境パフォーマンスを監視および測定するものとします。

エネルギー使用と温室効果ガス (GHGS)
エネルギー消費量（再生可能エネルギーを含む）および GHG 排出量のデータは、定期的に記録および分析されるものとします。 サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、最も高いエネルギー消費量を必要とする要因を特定するために、部門またはプロセスレベルでエネルギーメーターを備えるものとします。省エネ目標と目標を設定します。省エネプログラムまたは対策は文書化して、実施、維持するものとします。 蒸気/圧縮空気パイプラインが存在する場合は、漏れを防ぐために定期的に点検する必要があります。
水の使用
法律で義務付けられている場合、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、天然水（地表水や地下水など）を使用しようとする場合、水の使用許可を取得し、許可要件に準拠するものとします。 供給基地内の水消費量データは、定期的に記録・分析するものとします。 作業エリアと生活エリアの両方の水パイプラインは、水の損失を避けるために定期的に点検するものとします。 サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、部門またはプロセスレベルで水道メーターを設置し、最も多く水を使用するものの要因を特定するものとします。 節水目標を設定します。節水プログラムまたは対策は文書化して、実施、維持するものとします。
廃水/排水
すべての廃水の発生源を特定し、文書化するものとします。排水計画を整備し、すべての産業廃水の流れと排出点を特定するものとします。 すべての廃水の品質と量は、法的要件の遵守を確実にするために、定期的に監視するものとします。 廃水管理手順を整備し、それによって廃水管理を実施するものとします。 サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、排出前に産業廃水を処理するために、オンサイト ETP（排水処理プラント）またはオフサイト ETP（処理契約を締結するものとする）を設けるものとします。 ETP は、処理済み廃水の量に対して十分な容量を備えるものとします。 オンサイト ETP または前処理プラントがある場合、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、メンテナンスプログラムを実施および文書化するものとします。
大気排出

# GIORGIO ARMANI

大気放出管理手順を整備し、それに従って実施するものとします。  
固定発生源と移動発生源の両方を含むすべての大気汚染物質の排出源を特定し、文書化するものとします。  
ODS（オゾン層破壊物質）を含む機器の目録を保管し、ODS 漏れのリスクを避けるために機器を定期的に良好な状態に整備するものとします。  
大気排出の質は、確実に法的要件に準拠するために、定期的に監視するものとします。  
法律および EIA（環境影響評価）の要件に従って、適切な排気処理ユニットを設置するものとします。  
オンサイトの排気処理ユニットがある場合、サプライヤーはメンテナンスプログラムを実施し文書化するものとします。

## 廃棄物管理

廃棄物の発生量は定期的に記録するものとします。廃棄物インベントリを付け、施設に関連する廃棄物（紙、プラスチック、ガラス、包装など）および製品に関連する廃棄物（オフカットおよび繊維廃棄物）を含む、廃棄物の種類、量、および廃棄方法を記録するものとします。サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、廃棄物の発生を低下させ、廃棄物の再使用またはリサイクルなど最適化された代替手段を通じて、廃棄物を転用するための措置を講じるものとします。製品に関連する廃棄物（例：オフカットおよび繊維廃棄物）は、焼却または埋め立てによって、一般廃棄物として処分するのではなく、資格のある者によって内部で再利用またはリサイクルするものとします。  
非有害廃棄物および有害廃棄物は、法的に承認された方法で、登録された廃棄物請負業者によって輸送、処理、処分されるものとします。  
敷地内での廃棄物の燃焼または埋め立ては禁止されています。  
廃棄物管理手順を整備し、それに従って実施するものとします。廃棄物削減の目標と目的を設定するものとします。廃棄物削減プログラムまたは対策は、文書化して、実施、維持するものとします。

## 迷惑行為の管理

サイトの活動および関連する影響（臭い、騒音、視覚的および一般的なハウスキーピングを含む）による潜在的な迷惑を特定し、文書化するものとします。  
騒音排出の質は、法的要件への準拠を確実にするために、定期的に監視するものとします。  
迷惑行為管理手順を整備し、それに従って実施するものとします。

## 有害物質

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、法的に禁止されている化学物質を使用または保管してはなりません。適切な許可を得ない限り、制限された化学物質を使用または保管してはなりません。  
工場の化学物質管理の担当者には経験者を指名するものとします。  
サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、製造時使用制限物質リスト（MRSL）に定義されている有害物質の使用を段階的に廃止し、最終的に排除するものとします。  
製造時使用制限物質リスト（MRSL）は、製造および関連プロセス中に使用される、および環境に放出される可能性のある有害物質、ならびに最終製品に存在する可能性のある有害物質の問題に対処するために、ガイダンス文書を提供することを目的としています。  
サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、製造プロセスおよび ETP で使用されるすべての化学物質を網羅する化学物質インベントリを維持するものとします。  
使用済みの化学物質が、アルマーニの MRSL に確実に準拠するためのプロセスを設けるものとします。  
最終製品がアルマーニの MRSL に確実に準拠するためのプロセスを設けるものとします。

# GIORGIO ARMANI

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、すべての化学物質の SDS（安全データシート）を現地の言語で維持するものとします。SDS は、保管エリアと使用エリアの両方に掲示するものとします。

化学物質安全管理手順を文書化し、実施するものとします。

化学物質は隔離し、アクセス管理されている指定エリアに保管するものとします。すべての化学物質には適切なラベルを付けるものとします。

化学物質の流出および漏れのリスクを防止するための適切な対策が講じられるようにするものとします。

すべての化学物質使用エリアに、化学物質の危険標識と安全な取り扱い装置を設けるものとします。

化学的リスクにさらされる作業者は、適切な PPE を着用するものとします。洗眼設備とシャワーステーションは、リスクエリアから遠くない場所に設置するものとします。

## 土地利用と生物多様性

土地利用および生物多様性管理への影響の評価に関する手順を整備、実施するものとします。

## 6.2 動物福祉

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、動物の健康および福祉に関するすべての関連する法的ガイドラインおよび方針を遵守するものとし、飼育、生育、取り扱い／放牧、輸送、捕獲および虐殺を含みこれに限定されない動物の福祉に注力するものとします。サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、動物の福祉および取引に関する法律が十分に確立され、施行されている場合、第三者が検証できる飼育管理業務を通じた動物に関する有害な実験を優先的に実施または使用してはなりません。

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、家畜の福祉に関する「5 つの自由」を尊重するものとします。

- 飢餓と渇きからの自由 - 新鮮な水と食事にすぐにアクセスして、完全な健康と活力を維持する
- 不快感からの自由 - 避難所や快適な休憩エリアなど、適切な環境を提供する
- 痛み、怪我、病気からの解放 - 予防措置や迅速な診断と治療を確保する
- 通常の行動を表現する自由 - 十分なスペース、適切な施設、動物の同種の仲間を提供する
- 恐怖と苦痛からの自由 - 精神的苦痛を避ける条件と治療を確保する

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、動物の情緒状態、生物学的機能、および自然行動を保護することを目的とした、すべての望ましい慣行に従うものとし、動物製品が調達される地域の種のニーズおよび生息地の生物多様性を考慮するものとします。サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、野生動物の個体数を保護することを保証するものとします。サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、動物由来の材料が合法的に調達されていること、ならびに動物福祉を継続的に改善し監督することを保証するものとします。

## 7.0 原料の調達

本規範の遵守は、すべての GA ブランドの製品（包装を含む）およびサービスのサプライチェーン全体を通じて実施されるものとします。一般的に、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、以下を行うものとします。

- 使用した材料の原産地を追跡する
- 現地で生産された、または「キロメートル・ゼロ」の材料を探す（ヨーロッパ外の生産者よりもヨーロッパの生産者を優先する）
- スクラップまたは残余物（レザー、ファブリック、またはその他の材料）および未使用の事務用品を選択するあるいは、購入する場合、以下を行うものとします。

# GIORGIO ARMANI

- 他の用途のために回収して、ライフサイクルの終了時にリサイクルできる材料、および／または返却できる素材（レンタルまたは借りる）を選択する
- 堆肥化可能または生分解性の材料（木材、紙、非合成有機繊維、ラフィアやジュートなどの有機材料）を優先的に使用する
- プラスチックベースまたは合成素材の場合、リサイクルプラスチックまたはバイオプラスチックを優先的に使用する
- 再生素材またはリサイクル素材を使用する

以下の材料に関して、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、具体的に以下を行うものとします。

## 7.1 セルローズ繊維

ラバー
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 調達されたゴムが、自然林の伐採や混合農業林業生産地域（「ジャングルゴム」など）の単一栽培の農園への転換により最近設立された農園（2004年以降）から調達されていないことを保証する。調達の高リスク地域：ガボン、ラオス、カンボジア、中国、インドネシア</li> <li>● 調達されるゴムが、最初に「自由で、事前の情報を得た上での同意」を取得せずに、地域社会から奪われた土地に設立された農園から来たものでないことを保証する</li> <li>● 作付／収穫から各変換プロセスまでの原材料の完全なトレーサビリティを確保する</li> <li>● 原材料の「アルマーニのトレーサビリティ方針」（付録IV）に従い、作付／収穫から、原材料から繊維への各変換プロセスまでの完全なトレーサビリティを確保する</li> <li>● 原材料からアルマーニに供給される製品に至るまで、すべての生産プロセスにおける環境への影響と有害化学物質の使用を最小限に抑える</li> </ul>
木材、紙、派生製品
<ul style="list-style-type: none"> <li>● すべての木材、紙、および派生製品がFSC認証を受けていることを確認する。リサイクル繊維の使用が望ましい。FSC認証が利用できない場合、PEFC認証を使用できる</li> <li>● 製造プロセスに塩素が含まれていないことを確認する</li> <li>● 作付／収穫から各変換プロセスまでの原材料の完全なトレーサビリティを確保する</li> <li>● 原材料からアルマーニに供給される製品に至るまで、すべての生産プロセスにおける環境への影響と有害化学物質の使用を最小限に抑える</li> </ul> <p>認証が入手できない場合は、以下に由来する木材、紙、派生製品の使用を避けてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● カナダとロシアの北方樹林、ブリティッシュコロンビア、アラスカ、チリの沿岸温帯雨林、インドネシア、アマゾン、西アフリカの熱帯林と泥炭地などの地球上から失われる恐れがある森林</li> <li>● 熱帯雨林または泥炭地の転換により得られた農園（締め切り日：1994年）</li> <li>● グリーンピースリストに含まれる物議を醸すサプライヤー</li> </ul>
セルローズ繊維
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 再生材料または農業廃棄物から作られた繊維の場合、調達されるすべてのセルローズ繊維がFSC認証またはGRS認証を受けていることを確認する</li> <li>● 持続可能な森林管理の方針が、CanopyStyleの方法論に従って採択、維持、検証されるようにする</li> </ul>

# GIORGIO ARMANI

- 製造プロセスに塩素が含まれていないことを確認する
- セルロース繊維が、クローズドループの化学管理システムから作られるようにする。この場合、紙パルプの加工に使用される化学物質は、短繊維またはフィラメント糸のいずれかで、環境に放出されず、製造プロセスでリサイクルされ、作業員の健康と安全が十分に保護され、化学物質の大気放出、水の消費、化学製品の影響、有害廃棄物を最小限に抑える
- 原材料の「アルマーニのトレーサビリティ方針」（付録 IV）に従い、作付／収穫から、原材料から繊維への各変換プロセスまでの完全なトレーサビリティを保証する
- 原材料からアルマーニに供給される製品に至るまで、すべての生産プロセスにおける環境への影響と有害化学物質の使用を最小限に抑える

認証が入手できない場合は、以下に由来する木材、紙、派生製品の使用を避けてください。

- 地球上から失われる恐れがある森
- 熱帯林または泥炭地の転換から得られる農園
- グリーンピースリストに含まれる物議を醸すサプライヤー

## 7.2 合成繊維とプラスチック素材

合成ファブリックおよびプラスチック素材（PET、ポリスチレン、ナイロン／ポリアミド、ポリエステル、アクリルなど）については、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、プラスチックのリサイクルを優先し、混合材料（紙、布などで接着されたプラスチックなど）を避けるものとします。また、以下を行うものとします。

### プラスチック

- グローバル・リサイクルド・スタンダード（GRS）または同様の認証に従って、認定されたリサイクル成分で作られたプラスチックを推奨する。あるいは、バイオベースのプラスチック（燃料またはその他の化石燃料で構成されていない）、または堆肥化可能な原料を使う
- PVC の製品への使用を完全に避ける
- 生物学的含有量、生分解性または堆肥化性を証明する認証／規制（CEN/TS 16137:2011、ISO 14851、ISO 17556、EN 13432、ISO 14855、EN 13432、EN 14995、ASTM D6400、ISO 17088:2008、EN 14045、TÜV OK Bio based、TÜV OK Biodegradable、TÜV OK Compostable）を取得／に準拠する
- リサイクル不可能なプラスチック、使い捨てナノプラスチック（プラスチック微粒子）、およびオキシ分解性プラスチックの使用を避ける
- リサイクル不可能なポリウレタンや樹脂などの硬質プラスチックの使用を避ける
- バイオプラスチック成分が、食物源でなく、食用でない部分または森林地から採取された原料、廃棄された資源からのタンパク質などの原料を使用するようにする
- バイオプラスチック成分の生産は、遺伝子組み換え（GMO）でない原料を使用するようにする
- 「アルマーニのトレーサビリティ方針」（付録 IV）に従い、原材料および原材料から繊維への各変換プロセス、すなわち作付／収穫エリア（バイオプラスチックに限る）、あらゆる種類のリサイクル材料（プレコンシューマー、ポストコンシューマーなど）および変換プロセスの完全なトレーサビリティを確保する

# GIORGIO ARMANI

- 原材料からアルマーニに供給される製品に至るまで、すべての生産プロセスにおける環境への影響と有害化学物質の使用を最小限に抑える

## 合成繊維

- グローバル・リサイクルド・スタンダード（GRS）または同様の認証に従って、認定されたリサイクル成分で作られたプラスチックを優先的に使用する。あるいは、バイオベースのプラスチック（燃料またはその他の化石燃料で構成されていない）、バイオベース（化石燃料／ガソリンを含まない）または堆肥化可能な原料を使う
- 生物学的含有量、生分解性または堆肥化性を証明する認証／規制（CEN/TS 16137:2011、ISO 14851、ISO 17556、EN 13432、ISO 14855、EN 13432、EN 14995、ASTM D6400、ISO 17088:2008、EN 14045、TÜV OK Bio based、TÜV OK Biodegradable、TÜV OK Compostable）を取得／に準拠する
- リサイクル不可能な合成繊維の使用を避ける
- 食品材料からバイオプラスチック成分を取得せず、植物の食用でない部分、森林資源、スクラップからのタンパク質などから得るようにする
- バイオプラスチック成分は、遺伝子組み換え（GMO）でない原料を使用するようにする
- 「アルマーニのトレーサビリティ方針」（付録 IV）に従い、原材料および原材料から繊維への各変換プロセス、すなわち作付／収穫エリア（バイオプラスチックに限る）、あらゆる種類のリサイクル材料（プレコンシューマー、ポストコンシューマーなど）および変換プロセスの完全なトレーサビリティを確保する
- 原材料からアルマーニに供給される繊維に至るまで、すべての生産プロセスにおける環境負荷と有害化学物質の使用を最小限に抑える

## 7.3 動物由来の天然素材

2016年秋冬シーズンから、Fur Free Alliance（毛皮に反対する国際連盟）との合意のもと、ALMANIグループのコレクションのアイテムは一切毛皮を使用していません。動物福祉へのコミットメントを強化するため、GAは22-23年秋冬シーズンから、すべての製品でアンゴラウールの使用を中止します。サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、具体的に以下を行うものとします。

## カシミヤ

- 動物飼育が、傷つきやすく重要な生態系の最近の転換につながっておらず、土壌浸食と化学物質の使用によって土地を深刻に劣化させていないことを確認する
- 可能な場合、オーガニックテキスタイル世界基準（GOTS）で認証されている繊維、糸および／または繊維、あるいはサスティナブル・ファイバー・アライアンス（SFA）またはグローバル・リサイクルド・スタンダード（GRS）が保証するリサイクルや再生繊維を使用する。「アルマーニのトレーサビリティ方針」（付録 IV）に従い、原材料の原産地、飼育・栽培地、および変換プロセス（関連するサプライヤーのプロセス、場所、名称の詳細）に関する情報を保証する
- サプライチェーン全体を通じて、「アルマーニの動物福祉方針」（付録 III）へのコンプライアンスを確保し、原材料から ARMANI に供給される繊維まで、すべての製造プロセスを通じて、環境への影響と有害化学物質の使用を最小限に抑える

## ウール



# GIORGIO ARMANI

- 動物飼育が、傷つきやすく重要な生態系の最近の転換につながっておらず、土壌浸食と化学物質の使用によって土地を深刻に劣化させていないことを確認する
- 原材料の原産地、栽培・飼育地、および変換プロセスに関する情報（関連するサプライヤーのプロセス、場所、および名称の詳細）を、原材料の「アルマーニのトレーサビリティ方針」（付録Ⅳ）に従って保証する
- サプライチェーン全体において、「アルマーニの動物福祉方針」（付録Ⅲ）の遵守を徹底する
- 可能であれば、オーガニックテキスタイル世界基準（GOTS）、責任あるウール基準（RWS）、またはグローバル・リサイクルド・スタンダード（GRS）認定のリサイクルまたは再生された繊維、糸および／またはファブリックを使用する
- 原材料からアルマーニに供給される繊維に至るまで、すべての生産プロセスを通じて環境への影響と有害化学物質の使用を最小限に抑える

## シルク

- 可能であれば、オーガニックテキスタイル世界基準（GOTS）認証を受けた繊維、糸、および／またはファブリックを使用する
- 原材料の「アルマーニのトレーサビリティ方針」（付録Ⅳ）に従い、原材料の原産地から栽培・飼育、収穫（養蚕）、原材料から繊維への各変換プロセスまでの完全なトレーサビリティを保証する
- 原材料からアルマーニに供給される繊維に至るまで、すべての生産プロセスを通じて環境への影響と有害化学物質の使用を最小限に抑える

## レザー

- レザー供給品が、森林破壊に関与する製造所からのものでないことを保証する
- レザーの生産や原産地、屠殺場から各なめし工程まで、レザーの完全なトレーサビリティを確保する
- サプライチェーン全体にわたり、「アルマーニの動物福祉方針」（付録Ⅲ）の遵守を徹底する
- レザー供給品が、保護価値の高い傷つきやすい自然生態系から、最近牧草地に転換された土地を直接的または間接的に使用する農場からのものでないことを確認する
- 調達したレザーが、先住民のグループや連邦、州、自治体の法律で保護されている地域、またはMTEの禁輸措置リストに含まれる農場による、紛争の対象となっている土地を占有する牛の放牧活動からのものでないことを保証する（Ministério do Trabalho e Emprego: [www.mte.gov.br](http://www.mte.gov.br)）
- 原材料からアルマーニに供給される製品に至るまで、すべての生産プロセスにおける環境への影響と有害化学物質の使用を最小限に抑える

## プレシャススキン

- IUCN レッドリストに「近危急」、「危急」、「絶滅危惧」、「絶滅寸前」として記載されている種の皮を使用しない
- CITES 付録に記載されているすべての種が、サプライヤーによって検証された適切なCITES許可を得ていることを確認する
- 規制対象となっている種（CITES など）の取引（売買）を行わないこと、および皮のすべての取引が現地法および国際法に準拠していることを保証する

# GIORGIO ARMANI

- 動物の飼育または捕獲から各なめし工程までの皮の完全なトレーサビリティを確保する
- アルマーニが定める手順に従って、皮の出所、加工施設、なめし工程に関する情報（工程の詳細）を提供する
- 「アルマーニの動物福祉方針」（付録Ⅲ）に準拠した動物福祉基準の遵守を徹底する

## その他の動物繊維

- IUCN レッドリストに「近危急」、「危急」、「絶滅危惧」、「絶滅寸前」として記載されている種の皮を使用しない
- CITES 付録に記載されているすべての種が、サプライヤーによって検証された適切な CITES 許可を得ていることを確認する
- 規制対象となっている種（CITES など）の取引（売買）を行わないこと、および皮のすべての取引が現地法および国際法に準拠していることを保証する
- 動物の飼育または捕獲から各なめし工程までの皮の完全なトレーサビリティを確保する
- アルマーニが定める手順に従って、皮の出所、加工施設、なめし工程に関する情報（工程の詳細）を提供する
- 「アルマーニの動物福祉方針」（付録Ⅲ）に準拠した動物福祉基準の遵守を徹底する

## ダウンとフェザー

- 羽毛またはダウンがレスポンスブル・ダウン・スタンダード（RDS）／トレーサブル・ダウン基準（TDS）の認証を受けていることを確認する。あるいは生きた鳥から羽を摘まないこと、生涯の生殖期に強制給餌を受けた動物由来でないことを保証する、調達方針を採用し、維持し、検証する
- 「アルマーニの動物福祉方針」（付録Ⅲ）を尊重することを保証する
- 栽培・飼育から変換プロセスのすべての段階までの、原材料の完全なトレーサビリティを確保し、「アルマーニのトレーサビリティ方針」（付録Ⅳ）に従って、原材料の原産地、栽培・飼育エリア、変換プロセスに関する情報（プロセスの詳細、該当するサプライヤーの場所と名称）を提供する
- 原材料からアルマーニに供給される製品に至るまで、すべての生産プロセスにおける環境への影響と有害化学物質の使用を最小限に抑える

## 7.4 植物由来の天然素材

### コットン

- ウズベキスタン、シリア、トルクメニスタン、または児童労働、強制労働、またはその他の人権侵害により高リスクであると考えられるその他の国からコットンを購入しない
- 可能であれば、オーガニックテキスタイル世界基準（GOTS）認証またはグローバル・リサイクルド・スタンダード（GRS）認証のリサイクルまたは再生繊維、糸、および／またはファブリックを使用する
- フェアトレード認定コットンを使用する、または本規範を完全に遵守することを保証する調達方針を採用、維持、検証する
- 遺伝子組み換えコットンの使用を避ける

# GIORGIO ARMANI

- 原材料の「アルマーニのトレーサビリティ方針」（付録 IV）に従い、作付／収穫から、原材料から繊維への各変換プロセスまでの完全なトレーサビリティを保証する  
原材料からアルマーニに供給される製品に至るまで、すべての生産プロセスにおける環境への影響と有害化学物質の使用を最小限に抑える

## 7.5 その他の素材

カラストーン
<ul style="list-style-type: none"><li>● 紛争やテロに資金提供する活動や組織、または人権侵害に専念する活動や組織が採掘した石でないことを確認する</li><li>● 供給された石が、最も厳しい社会的および環境基準に完全に準拠して採掘されていることを確認する</li><li>● 戦争地帯からの石の供給を避ける</li><li>● 貴金属および石の工程およびサプライチェーンの完全性に関し、国際的に認められた認証（例：RJC COP - Responsible Jewellery Council - Code of Practice）を採用する</li><li>● サプライチェーンに関与するすべての関係者（例えば、鉱山労働者など）が、国連人権宣言の原則および先住民族の権利に関する国連宣言（UNDRIP）を遵守するよう徹底する</li><li>● 鉱業から変革プロセスの各段階までの原材料の完全なトレーサビリティを確保し、「アルマーニのトレーサビリティ方針」（付録 IV）に従って、原材料の原産地、採掘オペレーション、変換プロセスに関する情報（関連するサプライヤーのプロセス、場所、名称の詳細）を提供する</li><li>● 原材料からアルマーニに供給される製品に至るまで、すべての生産プロセスにおける環境への影響と有害化学物質の使用を最小限に抑える</li><li>● アルマーニに提出する販売請求書には、合法的な情報源からの石の原産地に関する声明で、紛争または人権侵害の資金提供に関与しておらず、また「OECD 紛争地域および高リスク地域からの鉱物の責任あるサプライチェーンのためのデュー・ディリジェンス・ガイダンス」に従って検証されているという声明を同封する</li></ul>
その他の貴金属（銀、白金族元素など）
<p>サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、現在、以下の要件のいずれかを満たす金または金を含む製品のみをアルマーニに提供するものとします。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 購入した金がフェアマインド（FM）またはフェアトレード（FT）の認定を受けている</li><li>● 購入した金が RJC-CoC 認証を受けている</li></ul> <p>さらに、サプライヤーおよびその下請業者は、以下を行うものとします。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 採掘から各変換プロセスまでの原材料の完全なトレーサビリティを確保し、「アルマーニのトレーサビリティ方針」（付録 IV）に従い、原材料の原産地、採掘業務、変換プロセスに関する情報（関連するサプライヤープロセス、場所、名称の詳細）を提供する</li><li>● 原材料からアルマーニに供給される製品に至るまで、すべての生産プロセスにおける環境への影響と有害化学物質の使用を最小限に抑える</li><li>● アルマーニへの販売請求書には、「OECD 紛争地域および高リスク地域からの鉱物の責任あるサプライチェーンのためのデュー・ディリジェンス・ガイダンス」に準拠し、紛争の資金供与に関与していない、合法的な調達元からの金の原産地に関する声明を含めるもの</li></ul>

# GIORGIO ARMANI

とする。この声明は、RJC CoC 認証ゴールドの場合、請求書に添付されている転送文書に置き換えることができる
<b>その他の非貴金属および合金</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>紛争への資金提供、人権侵害や人的搾取に関わっていない合法的な活動から得られた金属や合金を提供する</li><li>原材料からアルマーニに供給される製品に至るまで、すべての生産プロセスにおける環境への影響と有害化学物質の使用を最小限に抑える</li><li>「アルマーニのトレーサビリティ方針」（付録 IV）に従い、原材料の原産地の情報を提供する</li></ul>
<b>香水と化粧品</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>化粧品や香水、あるいはそれらの製造に使用されるすべての成分について動物実験を行わない</li></ul>

## 8.0 サービスの調達

これらの要件は、すべての活動において、またすべてのブランドのサプライチェーン全体において、サプライヤーおよびサブサプライヤーが GA 部門または事業部門から要請され、GA 部門または事業部門に提供されるあらゆる種類のサービスに適用されます。ケータリング、交通機関と宿泊施設、セキュリティ、清掃、保守メンテナンスサービス、あらゆる種類のコンサルティングサービス、およびその他のサービスに含まれないサービスは、予防原則に従って実施されるものとします。予防原則とは、環境や人の健康への影響を最小限に抑えるために、慎重かつ保守的に行動することを意味します。具体的な要件は以下のとおりです。

### 8.1 料理および飲料のケータリング

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、本質的に安全で健康的な食品を提供するものとします。食品は、適用法および以下を遵守しなければなりません。

- 天然の原材料／有機素材、または自然に抽出された成分の使用を優先して調理し、添加物の使用は製品や人々にとって疑いの余地のないメリットがある場合に限定する
- 動物福祉を尊重し、自然と文化の生物多様性を保護する
- GMO の成分を含まない、および GMO から生産されていない、非 GMO 原料から取得されたものである

さらに、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、以下を約束します。

- 包装されていない食品を優先するか、または、法律に従って、感覚刺激性、栄養および安全性特性の維持を確保しており、栄養価、保存可能期間、製品および製品中に存在する何らかのアレルゲン性物質の保存および使用方法に関する徹底的な情報を提供する食品包装を提供する
- 食品廃棄物を避け、地元の協会に寄付するなどして、食品の余剰／残余の管理を最適化するために、細心の注意を払ってケータリングを計画する
- 旬のもの、および地産のもの／フェアトレード食品の調達を増やす

# GIORGIO ARMANI

## 8.2 交通機関と宿泊サービス

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、以下を優先的に使用、提供するよう努めるものとします。

- ハイブリッド車、電気自動車、バイオメタン燃料車、公共交通機関などのグリーン輸送オプション
- 建物の持続可能な管理に関する国際基準に従って認定されたホテルまたはゲストハウス
- トラックの積載効率を高め、車両数を減らすなど、材料輸送に最適化されたソリューション

## 8.3 セキュリティサービス

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、人権の尊重を遵守してセキュリティサービスを提供するものとします。具体的には以下のとおりです。

- 虐待、違法行為、または人権侵害を防止するために、善行および武力行使に関するポリシーの採用を要請される
- 警察の排他的な権限下でない予防、保護、監視および防衛サービスの提供が許可される
- 人権侵害に関与した人物を雇用または雇用することが禁止される
- 厳密に必要であり、脅威に比例したかたちでのみ、武力を使用することが許される
- サービス、技術、セキュリティの使用は、自己防衛としてのみ許可されている

## 8.4 清掃と保守メンテナンスサービス

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、以下を行うものとします。

- 洗剤の量、水と電気の使用量、廃棄物発生、室内空気質への影響を最小限に抑える清掃技術と機器を使用する
- 有害化学物質を使用せず、環境への影響が少ない清掃製品を使用する
- 材料の量、水と電気の使用量、廃棄物発生、室内空気質への影響を最小限に抑える保守技術と機器を使用する
- 生分解性で有害成分を含まない製品および材料を使用する
- 清掃およびメンテナンス活動を安全に、環境への影響が少ない方法で行うために使用する正しい手順について、継続的なトレーニングをスタッフに提供する

## 9.0 イベントの管理

これらのガイドラインは、環境負荷を可能な限り最小限に抑えることを目的として、アルマーニのすべての持続可能なイベントに共通のフレームワークを提供します。

これらのガイドラインは、あらゆるタイプの GA イベント（製品の発売、ランウェイショー、企業イベントおよびプレスイベント、撮影/ADV キャンペーン、販売キャンペーン、パネルディスカッション、講演者/ネットワーキングセッション、会議、セミナー、VIP 体験、スポンサーシップ、展示会、博覧会、見本市、表彰会およびコンテスト、フェスティバル、パーティー、ウェビナーなど）に適用されます。

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、以下のセクションを具体的に参照するものとします。

- 5.0 職場における人権と従業員の権利の尊重（社会的要件）
- 6.0 環境の尊重と保護（環境要件）
- 7.0 原料の調達（あらゆる種類の原料の供給についての要件）
- 8.0 サービスの調達（あらゆる種類のサービスについての要件）
  - 料理および飲料のケータリング

# GIORGIO ARMANI

- 輸送と宿泊サービス
- セキュリティサービス
- 製品のクリーニング、保守メンテナンスサービス
- 10.0 不動産およびインテリアデザインの管理（不動産およびインテリアデザインの持続可能な管理についてのガイドライン）

## 9.1 イベントの設計と実現に関連するサービス

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、国際的に認められた主要な法律、基準、認証、プロトコル、ガイドライン、および GA がイベントの持続可能な管理のために共有するその他の特定の条項を適用するものとします。

イベントの設計および実現に関与するサプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、設計、製作、設置および解体フェーズにおいて、廃棄物およびプラスチック、紙、エネルギー・水の消費を削減し、その他の材料消費を最適化するソリューションを監視および採用するものとします。特に、以下を行うものとします。

### 設置および廃棄物管理

- 削減する：
  - イベントの舞台撮影については、後で返却または再利用される可能性のある機器、家具、材料をレンタルすることを優先し、（単回使用の）部品の購入だけでなく製作も避ける
- 再利用およびアップサイクル／リサイクル：
  - 構造、装飾、および設備に使用されるすべての材料または設定を再利用、アップサイクル／改修、またはリサイクルする。その設定を担当するサプライヤーおよびサブサプライヤーは、これをどのように達成するかについての計画、ならびに上記の材料に関するすべての情報、技術シートおよび証明書を提出しなければならない
  - アップサイクルのために、外部組織または第三者の現地法人に資材を寄付する
  - イベントやバックステージの構造や装飾（カーペットなど）を製作する場合、リサイクル素材を優先し、PVC（ポリ塩化ビニル）ベースの素材を使用してはならない
  - 不燃性物を優先し、生態学的影響を減らすために、自然および有機製品のみを使用する
  - 使用する資材をリサイクルするプロセスが、関係者の健康と安全にとって危険ではないことを確認する

### 廃棄物管理

- 廃棄物の分別に適した容器をサイトに用意する。材料を適切なチャンネルに分類および割り当てる。少なくとも紙、段ボール、包装材／金属／ガラス／電池、電子廃棄物を分類・割り当てる

### プラスチック管理

- 使い捨てプラスチック（特にペットボトルやケータリング用品）の使用を禁止し、全般的にプラスチックの使用を制限するように努める

### 紙の管理

- 製品および包装には、認証を受けた紙と段ボールのみを使用し、その使用を最適化する

### エネルギー管理

- 可能であれば、化石燃料を使う補助電源の使用を制限し、地域の送電網への接続と再生可能エネルギーを提供するグリーン電力サプライヤーとの契約を要請する
- 可能であれば、高性能の暖房／空調システムを使用し、照明システムには LED を使用する

# GIORGIO ARMANI

## 水管理

- 専用システムにより水消費量の監視と削減を行い、水質を維持する

詳細については、イベントの管理に関するアルマーニのサステナビリティガイドラインを参照してください。

## 10.0 不動産およびインテリアデザインの管理

本ガイドラインは、GA が何らかの範囲で関与する不動産およびインテリアデザインプロジェクト（レストラン、ホテル、カフェ、クラブ、ショールーム、小売店、ショールームなど）の持続可能な管理について、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーに期待されることを説明しています。関係するサプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、以下のセクションを具体的に参照するものとします。

- 5.0 職場における人権と従業員の権利の尊重（社会的要件）
- 6.0 環境の尊重と保護（環境要件）
- 7.0 原料の調達（あらゆる種類の原料の供給についての要件）
- 8.0 サービスの調達（あらゆる種類のサービスについての要件）
  - 料理および飲料のケータリング
  - 輸送と宿泊サービス
  - セキュリティサービス
  - 製品のクリーニング、保守メンテナンスサービス
- 9.0 イベントの管理（あらゆる種類のイベントの持続可能な管理についてのガイドライン）

サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、不動産およびインテリアデザインプロジェクトの持続可能な管理に関する以下の懸念事項について、主要な国際基準、認証、プロトコル、ガイドライン、および GA が共有するその他の特定の条項（付録 II：主要認証スキームのリスト、国際プロトコルおよびイニシアチブ、および社会的および環境的責任に関する重要な商標について）を参照するものとします。

- 天然資源の環境に配慮した利用
- エネルギー管理システムの導入と最終的な認証、および自社の消費の監視
- 高効率の照明技術の活用
- ネットワークエネルギー消費の削減
- コージェネレーションまたはトリジェネレーション
- 化石ベースの発電装置の使用と化石ベースの電気の使用の削減
- 保守計画の策定
- 輸送システムの持続可能な管理
- 低VOCの機器や材料の使用
- 水管理の改善
- 有害物質の管理
- 廃棄物の適切な管理
- 環境に配慮したパッケージと製品組成の使用
- 地方のフェアトレード食品の供給と消費の促進
- 関係するエコシステムの生物多様性の保護

詳細については、不動産およびインテリアデザインの管理に関するアルマーニのサステナビリティガイドラインを参照してください。

# GIORGIO ARMANI

## 11.0 持続可能性の取り組み

アルマーニから本規範の要件が適用されていることを確認するよう要請があった場合、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは以下を提供するものとします。

- 環境負荷の詳細、および実施された活動と、除去、削減、および残留環境負荷の最終的な補償に関する改善措置についての年次コミュニケーション
- アルマーニ製品の製造中に使用される化学物質の一覧表
- PRSL および MRSL のコンプライアンスおよび実施についての情報
- 持続可能性プログラム、行動、進捗状況についての情報
- 製造プロセスおよび調達に使用される新規サプライヤー／サブサプライヤーに関する情報
- アルマーニの製造に使用される原材料のトレーサビリティおよび調達に関する情報
- サプライヤーおよびそのサブサプライヤーが、イベントのステージングに使用される資材をどのように再利用、再調整、リサイクルするかについての情報

そのため、以下に努めてください。

- 本規範に署名と日付を記入することにより、本規範の持続可能性要件を遵守する
- 当社の要請に応じて、本規範内の持続可能性要件の実際の適用に関するプログラム、行動、および進捗状況に関する詳細情報を提供する
- 本規範の持続可能性要件が尊重されていることを確認するために、当社が実施する権利がある監査を、事前通告の有無にかかわらず受け入れる
- 要求された改善のための是正措置および行動を実施する
- 製造プロセスおよび調達に使用される新規サブサプライヤーに関する情報を提供する
- 本規範の持続可能性要件の遵守を証明する適切な記録を保持し、監査の実施を指示された人々が利用できるようにする
- 本行動規範における持続可能性要件を、材料、原材料、サービスの生産、処理、および／または調達に関与するサブサプライヤーに伝え、彼らがこれらの要件を承認および受け入れる文書に署名するか、または同等のコンプライアンスに関する声明を作成して署名する
- 貴社のサブサプライヤーに、当社および／または当社の代表者からの査察監査、検査および情報要求を受け入れるなど、貴社の義務を履行するよう要求する

本規範の持続可能性要件の遵守は、当社のサプライヤーおよびサブサプライヤーを選択する上で極めて重要なパラメータであることを指摘したいと思います。これらの要件を履行しない、および是正措置の決定とその採用に協力しない場合、当社との取引関係の終了につながる可能性があります。当社は、本規範の重要な価値と原則を推進し実践する上で、皆さんの意欲を信頼しています。これは当社の製品の品質だけでなく、事業を展開する地域社会に対し社会的、環境的、経済的な責任を果たす優れた企業として適格であることを示すものです。

どうぞよろしくお願いたします。

会社名： \_\_\_\_\_ 場所と日付： \_\_\_\_\_

会社代表者の捺印および署名： \_\_\_\_\_

何かございましたら、サステナビリティ部までEメールでご連絡ください：[info.csr@giorgioarmani.it](mailto:info.csr@giorgioarmani.it)。

詳細については、当社ウェブサイトをご覧ください：<https://www.armani.com/en-gb/experience/corporate/social-responsibility/social-responsibility-supply-chain>



# GIORGIO ARMANI

## 付録 I：社会的および環境的責任に関する主要な条約および宣言のリスト

- ILO（国際労働機関）：[www.ilo.org](http://www.ilo.org)
- IPCC（国連気候変動に関する政府間パネル）：[www.ipcc.ch](http://www.ipcc.ch)
- IMO（国際海事機関）：[www.imo.org](http://www.imo.org)
- ミレニアム生態系評価：[www.unep.org](http://www.unep.org)
- OECD（経済協力開発機構）：[www.oecd.org](http://www.oecd.org)
- OECD 紛争地域および高リスク地域からの鉱物の責任あるサプライチェーンのためのデュー・ディリジェンス・ガイドライン：[mneguidelines.oecd.org/mining.htm](http://mneguidelines.oecd.org/mining.htm)
- ラムサール条約：[www.ramsar.org](http://www.ramsar.org)
- ジュネーブ条約：[www.icrc.org](http://www.icrc.org)
- 経済的、社会的、文化的権利に関する国際規約
- 市民的および政治的権利に関する国際規約
- 国連（国際連合）子どもの権利条約
- 国連（国際連合）女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約
- 国連（国際連合）あらゆる形態の人種差別の撤廃に関する国際条約
- 国連のビジネスと人権に関する指導原則
- 国連持続可能な開発目標
- UNDRIP 国連人権に関する原則および先住民族の権利に関する国連宣言
- 環境と開発に関するリオ宣言：[www.unep.org/rio20](http://www.unep.org/rio20)
- UNCTAD（国連貿易開発会議）：[www.unctad.org](http://www.unctad.org)
- ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）：[en.unesco.org/](http://en.unesco.org/)
- UNEP（国連環境計画）：[www.unep.org](http://www.unep.org)
- FAO（国際連合食糧農業機関）：[www.fao.org](http://www.fao.org)
- ロッテルダム条約：[www.pic.int](http://www.pic.int)
- WCED（環境と開発に関する世界委員会）：[sustainabledevelopment.un.org/](http://sustainabledevelopment.un.org/)
- 国際労働機関（ILO）の基本条約
- 倫理取引イニシアチブ（ETI）基本コード
- FLA 職場行動規範およびコンプライアンスのベンチマーク
- 絶滅のおそれのある野生動植物の種の国際取引に関する条約（CITES）
- ソーシャル・アカウンタビリティ・インターナショナル（Social Accountability International：SAI）
- 責任あるジュエリー協議会（Responsible Jewellery Council：RJC）
- ISO 30415 - 人材管理 - 多様性およびインクルージョン
- 安全と人権に関する自主原則：<http://www.voluntaryprinciples.org/>
- アルマーニの現代奴隷法に関する声明
- アルマーニの倫理規定

## 付録 II：主要な認証スキーム、国際的なプロトコルとイニシアチブ、および社会的および環境的責任に関する重要な商標のリスト

- オーガニック・コンテンツ・スタンダード（Organic Content Standard：OCS）
- グローバル・リサイクルド・スタンダード（Global Recycled Standard：GRS）
- リサイクル表示基準（Recycled Claim Standard：RCS）
- サステナブル・ファイバー・アライアンス（Sustainable Fiber Alliance：SFA）
- トレーサブル・ダウン基準（Traceable Down Standard：TDS）
- レスポンシブル・ダウン・スタンダード（Responsible Down Standard：RDS）
- オーガニックテキスタイル世界基準（Global Organic Textile Standard：GOTS）
- 責任あるウール基準（Responsible Wool Standard：RWS）／責任ある動物繊維（Responsible Animal Fiber：RAF）

# GIORGIO ARMANI

- 責任あるモヘア基準（Responsible Mohair Standard：RMS）／責任ある動物繊維（Responsible Animal Fiber：RAF）
- 森林管理協議会基準（Forest Stewardship Council：FSC）
- 森林認証プログラム（Programme for Endorsement of Forest Certification Standard：PEFC）
- EU エコラベル（EU Ecolabel）
- Institute of Quality Certification for the Leather Sector（ICEC）
- レザーワーキンググループ（Leather Working Group：LWG）
- BIODEGRADABLE UNI EN 14046:2003
- ベター・コットン・イニシアチブ（Better Cotton Initiative：BCI）
- UNI CEN/TS 16137:2011。プラスチック - バイオベースの炭素含有量の決定
- UNI EN ISO 14851:2019。水溶液媒体中のプラスチック材料の最終的な好気性生分解性の決定 - 閉じた呼吸計における酸素消費量を測定することによる方法
- ISO 17556。プラスチック - 呼吸計での酸素消費量または発生した二酸化炭素の量を測定することにより、土壌中のプラスチック材料の最終的な好気性生分解性を判断
- EN 13432:2000。包装 - 堆肥化および生分解により回収可能な包装の要件 - 包装の最終承認のための試験スキームおよび評価基準
- UNI EN ISO 14855-2:2018。制御された堆肥化条件下でのプラスチック材料の究極の好気性生分解性の決定 - 進化した二酸化炭素の分析による方法 - 第2部：実験室規模の試験で進化した二酸化炭素の重量測定
- EN 13432:2000。堆肥化および生分解により回収可能な包装の要件。包装の最終受入の試験スキームおよび評価基準
- UNI EN 14995:2006。プラスチック - 堆肥化性の評価 - 試験スキームおよび仕様
- ASTM D6400。市町村または工業施設で好気性堆肥化されるよう設計されたプラスチックのラベル付けに関する標準仕様
- ISO 17088:2008。堆肥化可能なプラスチックの仕様
- EN 14045:2003。包装 - 定義された堆肥化条件下での実用指向の試験における包装材料の分解の評価
- ISO 50001:2018。エネルギー管理システム - 使用に関するガイダンスに基づく要件
- ISO 14001:2015。環境管理システム - 使用に関するガイダンスに基づく要件
- エネルギー・環境設計におけるリーダーシップ（Leadership in Energy and Environmental Design：LEED）
- ビル管理システム（BMS）
- ビル・エネルギー管理システム（BEMS）
- グローバルサステナビリティ評価システム（GSAS）
- カーボンディスクロージャープロジェクト（CDP）
- 科学的根拠に基づく目標イニシアチブ（SBTi）
- サステナブルアパレル連合（SAC）
- テキスタイルエクスチェンジ
- イタリアファッション協会（CNMI）
- ファッション協定
- レンチング™エコヴェロ™
- テンセル™リヨセル
- テンセル™モダール
- レンチング™リヨセル
- レンチング™モダール
- レンチング™ビスコース
- ZQ ナチュラルファイバー
- TÜV OK バイオベース
- TÜV OK 生分解性
- TÜV OK 堆肥化

# GIORGIO ARMANI

## 付録 III：動物福祉方針

アルマーニは、事業活動とサプライチェーン全体に持続可能性を根付かせることに深くコミットしています。アルマーニは、アルマーニのサプライチェーンにおける動物の保護と尊重を確保するために、世界中で最高の既存の福祉基準、ガイダンス、慣行に基づく方針を策定しており、これらを改善し、最も厳格なものにすることを目指しています。

本文書は、動物由来物質の使用が段階的に減少する方向に毎年更新されます。

動物福祉へのアルマーニのコミットメントは、基本原則に基づいています。世界的に最もよく引用されている動物福祉の原則は、動物の「5つの自由」です。「5つの自由」は、集約畜産の見直しから始まりましたが、現在では人間が管理している動物福祉の側面に広く適用されています。つまり、以下が「5つの自由」です：飢餓と渇きからの自由、不快からの自由、痛み・傷害・病気からの自由、正常な行動を表現する自由、そして恐怖や抑圧からの自由。

「5つの自由」は、ARMANIの動物福祉方針を支持するものです。動物を管理するサプライヤーおよびサブサプライヤーに、以下の原則を保証することを求めます。

- 自由に動き回るスペース
- 過酷な扱いや虐待を受けることなく、注意深く穏やかに扱われる
- 健康を促進するよう管理され、病気やケガが発見された場合は直ちに治療が施される
- 清潔で新鮮な水への自由なアクセス
- 動物の種と年齢に対して、栄養的に適切な食事が与えられる
- 有能で訓練を受けた家畜を扱うスタッフの世話を受ける
- 終末期における人道的な扱い
- その種に適した環境での豊かさを高める
- 健康、福祉、気温の快適性、そして繊維が収集される際の追加条件が維持される
- すべての動物が群れで管理され、生きている間、草を食み、枝をかじり、飼料を食べる機会が与えられ、通常の行動を行うことができる

2016年秋冬シーズンから、Fur Free Alliance（毛皮に反対する国際連盟）との合意のもと、ARMANIグループのコレクションのウェアは一切毛皮を使用していません。動物福祉へのコミットメントを強化するため、GAは22-23年秋冬シーズンから、すべての製品でアンゴラウールの使用を中止します。

これに関して、サプライヤーおよびそのサブサプライヤーは、以下の文書に署名する必要があります。

- 毛皮禁止方針
- アンゴラウールの処分に関する声明
- 動物福祉に関するサプライヤー証明書

## 付録 IV：トレーサビリティポリシー

ラグジュアリーセクターにおける最高水準のベストプラクティスを目指し、アルマーニは、2019年の基準年度から2030年までの絶対スコープ1および2でGHG排出量を50%削減し、2019年の基準年度から2029年までの絶対スコープ3で購入商品とサービス、下流ストリームの輸送および流通からGHG排出量を42%削減することに努めています。したがって、当グループは以下を目指しています。

- 2025年までに、主要原材料の25%を気候への影響の少ない原材料（オーガニック、再生可能、持続可能など）にする
- 業務全体で、再生可能エネルギーの利用を2025年までに50%、2030年までに100%達成する
- 使い捨てプラスチックの使用を、2025年までにB2C包装、2030年までにB2B包装から廃絶する
- B2C包装用のリサイクルプラスチックの購入を2025年までに50%にし、B2B包装用は2030年までに50%にする
- BC包装用は2025年までにFSC/PFSC認証紙の購入を100%にし、B2B包装用は2030年までに100%にする

したがって、グループは、2025年までにサプライチェーンの主要原材料の100%のトレーサビリティを達成することを目指しています。これは、社会的および環境的影響に関連するリスクを軽減するための唯一の方法です。実際、アルマーニは以下に取り組んでいます。

- バリューチェーン内で最高レベルの透明性を達成する

# GIORGIO ARMANI

- 特に、人権、基本的自由、健康と安全、そして環境に関連する国内外のすべての法律、原則、規制を遵守する
- 原材料の原産地を理解し、完全なトレーサビリティに向けて取り組む
- (サプライチェーンに関わるすべての団体と関与することにより) トレーサビリティの向上に取り組む必要があるサプライヤーと協力し、家畜を生産および屠殺する国々における動物福祉慣行を受け入れる
- トレーサビリティに関する文書管理システムを維持する

完全なトレーサビリティは、サプライチェーン全体とそれを越えたところにわたってコラボレーションが必要です。また、アルマーニは、トレーサビリティと調達請求の第三者による検証も求めています。

## 付録 V：用語集

- **児童労働**：ILO 勧告第 146 号で規定されている場合を除き、上記の定義で規定されている年齢未満の子供が行う仕事。
- **子供**：15 歳未満の者。ただし、現地の法律により、就労または義務教育の最低年齢がそれより高い場合は例外とし、その場合、その地域で規定されている、これより高い年齢が適用される。
- **団体交渉契約**：組織（例：雇用主）または雇用主グループと、1 つ以上の労働者組織の間で交渉された労働条件を規定する契約。
- **是正措置**：発見された不適合の原因および根本原因を排除するための行動。注：是正措置は再発防止のために実施される。
- **強制的または義務的労働**：自発的に行うことを申し出ている人が懲罰や報復の脅威にさらされて行う、または債務返済の手段として要求されるすべての仕事やサービス。
- **ホームワーカー**：組織またはそのサプライヤー、サブサプライヤー、または下請業者と契約を結んでいるが、その施設で働いていない人。
- **人身売買**：搾取の目的で、脅迫、強制、欺瞞またはその他の形態の強制により、人を採用、移転、収容または受け入れること。
- **利害関係者**：組織の社会的なパフォーマンスおよび／または活動に関係する、あるいは影響を受ける個人またはグループ。
- **生活賃金**：労働者自身とその家族が妥当な標準的生活水準を保つのに十分な特定の場所で、標準的な週労働時間に対して労働者が受け取る報酬。妥当な生活水準の要素には、食料、水、住居、教育、医療、移動、衣服、および予期せぬ出来事への準備を含むその他の不可欠なニーズが含まれる。
  - 生じる可能性のある雇用関係に対し、代理店が当事者となることなく、雇用のオファーと応募を一致させる
  - 業務を割り当て、これらの業務の実行を監督する第三者事業者が利用できるようにする目的で、従業員を採用する
- **～してよい**：本規約では、「～してよい」という表現は許可を示す。
- **不適合**：要件の不履行
- **人員**：組織によって雇用または契約されるすべての個人であり、取締役、幹部、マネージャー、スーパーバイザー、ならびに警備員、食堂労働者、寮労働者、清掃労働者などの労働者および契約労働者を含みますが、これらに限定されません。
- **予防措置**：潜在的な不適合の原因および根本原因を排除するための措置。注：予防措置は再発を防止するために実施される。
- **民間の職業紹介所**：公的機関から独立した事業者で、以下の労働市場サービスのうち 1 つ以上を提供する。
- **児童労働者の救済**：上記に定義されるように、児童労働の対象となり、かつその作業が終了した子供の安全、健康、教育および発達を確保するために必要なすべての支援および行動。
- **リスク評価**：組織の健康、安全、労働に関する方針と慣行を特定し、関連するリスクの優先順位をつけるプロセス。
- **～ものとする**：本規範では、「～ものとする」という表現は要件を表す。
- **社会的パフォーマンス**：組織による、SA8000（SAI による就労環境評価の国際規）への完全かつ持続的なコンプライアンスの達成と継続的な改善。

# GIORGIO ARMANI

- **ステークホルダーの関与**：利害関係者の参加を意味し、これには組織、労働組合、労働者、労働者組織、サプライヤー、請負業者、バイヤー、消費者、投資家、NGO、メディア、地方自治体公務員および国家公務員を含みますが、これらに限定されません。
- **サプライヤー／サブサプライヤー／下請業者**：GA の商品またはサービスの生産に不可欠な、または GA の商品またはサービスの生産に利用される商品またはサービスを、直接的または間接的に GA に提供するサプライチェーン内の事業者または個人。これらは、本規範の要件の実施に責任を負う事業者または個人（雇用されるすべての人員を含む）に相当する。
- **労働者団体**：労働者の権利と利益を推進し守る目的で、自主的に組織された労働者の団体。
- **従業員**：すべての非管理職の人員。
- **若年労働者**：上記に定義される 18 歳未満かつ子供の年齢を超える労働者。
- **生物多様性**：生物多様性は種の多様性／バイオダイバーシティとも言い、地球上のすべての生命の多様性を意味する。生物多様性は、特定の生態系内で研究されることもある。
- **オーガニック**：「オーガニック」という用語は、以下の基準に従って得られた製品を示す。
  - 化学殺虫剤、合成肥料、抗生物質、その他の物質は、厳格なラベル表示または排除の対象となっている
  - 遺伝子組み換え生物（GMO）は禁止されている
  - 病気に耐性があり、環境に適応した植物および動物種が使用されている
  - 家畜は戸外で飼育され、人工飼料を使用せずに、有機飼料が供給されている
  - 畜産の実践が、様々な家畜種に合わせて行われている
  - 製造プロセスで使用される化学物質は規制の対象となる
- **Cotton Ecotec** は、完全に追跡可能なイタリアで製造された生産サイクルを代表するブランドである。包装から 100% 前染めされた布スクラップを使用しており、そのためプレコンシューマーです。また、衣類や家具用のシャトル布の製造に適した糸に変換する。<http://www.ecotecproject.com/>
- **Aquafil による ECONYL**：リサイクルされたプラスチックポリマー（ポストコンシューマーの廃棄物）の再生物から生成されたナイロンで、100% 再生可能である。ECONYL は、海洋におけるプラスチック廃棄物の回収に取り組む Healthy Seas 組織との協力により誕生した。Healthy Seas は、主に漁船が放棄した、または紛失した漁網を海底から回収する。<http://healthyseas.org/about/regeneration/>
- **フェアトレード**：開発途上国における最も恵まれない生産者を支援し、透明性と公正さの条件下で貿易システムに参加できるようにして、生活水準を向上させることを目的としている。フェアトレード最低価格は、市場の変動とは無関係に保証されている安定した最低価格であり、その商品に対して生産者に支払われる。生産者と合意して確立されており、生産者が生産コストをカバーするだけでなく、会社の発展のための投資も可能にする収入を受け取ることができるようにする。
- **FSC（森林管理協議会）**：森林管理協議会（FSC）は、非政府および非営利団体であり、環境団体（グリーンピース、WWF、レガムビエンテなど）と社会団体、先住民コミュニティ、森林所有者、労働業界、木材と紙の貿易、大規模な流通グループ（IKEA と Castorama）、研究者および技術者が参加しており、世界中で責任ある森林管理を推進するため協働で取り組んでいる。FSC® ブランドは、厳しい環境、社会、経済基準に従って、正しく責任ある方法で管理されている森林からの木材を含む製品を特定する。木材の起源の森林は、これらの基準（優良な森林管理の原則と基準）に従って独立して管理、評価され、利害関係者の参加と同意を通じて、森林管理協議会® によって承認されている。FSC100% のものが、FSC ミックスよりも推奨される。
- **GOTS（オーガニックテキスタイル世界基準）**：GOTS 規格は、オーガニックテキスタイル製品が、農場での繊維の収穫からその後の製造段階、最終製品のラベリングまで、生産のあらゆるレベルで適用される厳しい環境基準および社会基準に従って取得されることを、消費者に保証するために開発された。これらは、GOTS に従って認証できる。
  - 有機栽培からの天然繊維を 70% 以上含む繊維製品。例えば（ただし、これらに限定されない）繊維、糸、ファブリック、衣類、テキスタイルアクセサリ（もたらされる、または着用）、布製おもちゃ、家庭用リネン、マットレスおよびベッド用リネン、ならびにパーソナルケア製品が含まれる
  - 製造工程。例えば、GOTS の規定要件に準拠した管理モデルとプロセスを採用するオペレーターが、第三者のために行う染色やプリントなど
  - GOTS 認証の繊維製品の仕上げに使用できる、繊維産業向けの化学製品（染料および補助剤）。化学製品の評価は、主に毒性学および生態毒性学的特性の検証に基づいて行われる。

# GIORGIO ARMANI

- **GRS (グローバル・リサイクルド・スタンダード)** : 本基準は、資源 (未加工原料、水、エネルギー) の消費削減を奨励し、リサイクル製品の品質を向上させることを目的としている。GRS は、以下を証明する第三者による環境宣言の公表を定めている。
  - 自社製品のリサイクル材料の含有量 (中間品および完成品の両方)
  - すべての生産チェーンにおける環境および社会的基準の遵守20%以上のプレコンシューマーおよびポストコンシューマーのリサイクル素材で構成されるすべての製品が GRS 認証を取得できる。GRS 基準は、以下の分野にまで及ぶ
  - 製品の組成と再生材の含有量
  - 生産プロセス全体にわたるトレーサビリティの維持
  - 化学物質の使用制限
  - 水の供給、廃水の排出、および水の排出、エネルギー回収 (一部の廃棄物の使用)、大気中への汚染物質の排出、廃棄物の生産および管理、土壌および地下水の汚染、危険物質の管理、材料の準備、騒音排出、緊急管理に関連する可能性のある関連環境基準の遵守。
  - 労働者の権利に関する社会的基準の尊重
- **レンプール™** : 栽培された木質繊維。レンプール繊維は、毎年植物として栽培されている純粋なセルロース資源を使う。環境にやさしく、肌にもやさしいデリケートな繊維である。原材料である木材パルプは、認定された木の栽培に使用されるエリアでのみ収集され、繊維は特許取得済みの化学プロセスを通じてその資源から再生される。その物理的特性は、熱調節、自然な通気性、臭いの制御作用の点で消費者に利点を提供する。
- **Newlife™ (ニューライフ™)** は、イタリアで収集・加工された使用済みペットボトルから作られた 100%リサイクルポリエステル糸で、GRS 認証を取得している。Newlife™ の EDTA プロジェクトは、すべてイタリア製である。  
<http://www.newlifeyarns.it>
- **メタルフリーまたはクロムフリーレザー** : このレザーは、EN 15987:2015 規格に従って、メタルフリーまたはクロムフリーと見なされる。
- **OCS (オーガニック・コンテンツ・スタンダード)** : OCS 基準は、植物または動物を有機栽培・畜産の基準に従って生産され、認証された、天然繊維で作られた繊維製品を認証する。認証は以下のとおりである。
  - 繊維製品 (中間生産物および完成品の両方) のオーガニック栽培から得た天然繊維の含有量を検証する
  - 原材料、中間生産物、最終製品の生産チェーン全体にわたるトレーサビリティを保証する5%以上のオーガニック認証天然繊維で構成されるすべての繊維製品は、OCS 規格に従って認証できる。以下の側面は OCS の範囲外である。
  - 材料の品質要件
  - 材料の安全性機能
  - 生産プロセスに関連する環境パフォーマンスと環境負荷
  - 社会的基準OCS 規格は、綿繰りから始まり、その後の紡績、織り、またその後のすべての仕上げ加工までのすべての繊維製造プロセスに適用される。
- **RDS (レスポンシブル・ダウン・スタンダード)** : この基準では、中綿素材に使用される羽根と羽根が、痛みや苦しみ、またはストレスを引き起こす治療を受けていない水鳥 (グースとアヒル) または陸鳥 (鶏と七面鳥など) から取得され、材料の原産地を検証する識別およびトレーサビリティシステムが適用、維持されていることを確認する、第三者によって検証された環境宣言の発行を必要とする。
- **REFIBRA リヨセル (TENCEL®)** : REFIBRA リヨセル (TENCEL®) に使用される木材パルプは、持続可能な方法で管理された森林から調達された、再生可能な原料である。木材パルプの一部はリサイクルされたコットン廃棄物に置き換えられ、使用されるバージン原料の量を削減する。REFIBRA リヨセルは、クローズドループ生産システムで生産される。木材および綿繊維の加工に使用される溶剤は 99.7%捕捉されるため、繰り返し何度も再利用できる。
- **Re.Verso™** : Re.Verso は、サプライチェーンの識別ブランドであり、Green Line と Nuova Fratelli Boretti で構成されており、それに合わせて Re.Verso™リエンジニアードウール、カシミア、キャメルとなる糸、ファブリック、ニットウェアへの変換のために選ばれたパートナーが追加されている。生産サイクルは完全に追跡可能で、イタリアで製造されており、関連するすべてのプロセスと製品の責任と透明性を統合している。  
<http://www.re-verso.com/it/>

# GIORGIO ARMANI

- **再生／リサイクル**：製造プロセスを通じて回収または再生された材料から再加工され、最終製品または製品に組み込む成分に変換された材料。リサイクル成分の定義の参考文献は、ISO 14021 である。これらの材料には、以下が含まれる。
  - または再生カシミア
  - または再生コットン／デニム
  - または再生ウール
  - またはリサイクルプラスチック
  - またはリサイクルナイロン／ポリアミドリサイクル／再生素材は、以下に由来する可能性がある。
  - **ポストコンシューマー**：製品のエンドユーザーとしての役割において、家族や商業、産業、施設などの消費者が以前使用した製品に由来する材料であり、その目的に使用されなくなったもの（例：使用済みの衣服、プラスチックやガラスのボトルなど）。
  - **プレコンシューマー（製造後）**：製造プロセス中に廃棄物の流れから除去された材料。これには、サイトで実施される廃棄物のリサイクルは含まれず、プロセスで生成され、その中で再利用できる再加工、再造粒、スクラップから生成された材料は含まれない（例：繊維の処理の廃棄物）。
- **RJC-CoC（責任あるジュエリー協議会 - 管理の連鎖）**：責任あるジュエリー協議会（RJC）は、人権を尊重する倫理、社会、環境の観点から、宝石の生産チェーン全体に沿って責任ある慣行を促進し、ダイヤモンド、金、プラチナチェーンの規制と認証を扱う非営利組織である。
- **管理の連鎖（CoC）**は、適格材料宣言書に基づいて CoC 材料が製造され、サプライチェーンに沿って 1 つのユニットおよび／または事業体から別のユニットおよび／または事業体に転送される際に生じる、トレーサビリティを保証する一連の文書化された管理を指す。
- **RWS（責任あるウール基準）**：本基準は、以下を保証する第三者によって検証された環境宣言のリリースを規定する。
  - 動物福祉
  - 生物多様性の保護のための土地管理の実践
  - ウールのトレーサビリティ
- **Seacell®（シーセル）**：シーセルは、海藻（ascophyllum nodosum）から抽出された原料を含むセルロース系繊維である。その背後にある理論は、海藻の成分に含まれる栄養素の一部を皮膚が吸収することができるということである。セルロース由来の繊維は、リヨセルのクローズドループプロセスを使用して製造され、これが次に機能的な基質として機能し、海藻が活性物質として添加される。この海洋植物は微量元素が豊富であり、皮膚の保護および抗炎症性があると考えられている。さらに、Seacell®の構造は、繊維と、カルシウム、マグネシウム、ビタミン E、体温を活性化することによって放出される栄養素など皮膚への栄養素の間の物質の活発な交換を促進し、ウェルビーイングの感覚をもたらす。
- **スローウール**：スローウールはオーストラリア産である。動物はミューリングフリーの農場で飼育され、飼育用の地域全体が環境認証を受けており、プロセスの持続可能性を示している。この繊維はイタリアで、水力発電と太陽光発電による発電プラントで加工されている。チャートの色は、Cradle to Cradle 認証を受けている。
- **テンセル®リヨセル**：テンセル®は、持続可能な農場で栽培された木のパルプから得られるレーヨンのような繊維である。TENCEL®リヨセルを使用する利点として、樹木パルプのトレーサビリティと持続可能な起源、繊維加工において非毒性化学物質と溶剤が使用されていることなどがある。
- **テンセル™リュクス**：テンセル™リュクスは、Lenzing の厳格な方針に従って持続可能な木材から調達された木材パルプフィラメントである。これは、欧州連合の「European Award for the Environment」を受賞した、Lenzing の先駆的なクローズドループリヨセル製造プロセスを使用して製造されている。このプロセスは、水とエネルギーの消費量が少なく、原材料の消費量が少ないため、環境への影響を最小限に抑えることができる。
- **ENKA ビスコース**：ENKA ビスコース繊維は、FSC®認定の持続可能に栽培された樹木のパルプから作られる。
- **コットンリッターからビスコース**：綿の種子を覆う短い繊維であるコットンリッターに由来するビスコース。コットンリッターは、コットンウールと種子を分離した後に回収されるコットンの加工からの残留物を表す。次いで、コットンリッターを（木材パルプのように）加工して、セルロースパルプを得て、これでビスコース繊維を紡ぐ。
- **TDS（トレーサブル・ダウン基準）**：TDS 認証は、パタゴニアブランドが、衣料品のダウンの中綿が動物福祉に関して責任ある情報源から来るという保証を、顧客に提供することを目的として開発した。これを達成する唯一の方

# GIORGIO ARMANI

法は、1) 強制飼養されない、および生きた鳥から羽が摘まれていないなどの動物福祉、ならびに 2) 羽毛の管理の連鎖に途切れがないことを示す文書を含む管理システムのトレーサビリティについて、原産地から衣料工場までのサプライチェーンの各リンクを評価することである。

- **ZQ メリノ**：ニュージーランドの ZQ ウールは、農場からのトレーサビリティ、より良い動物福祉、より良い土地管理、生物多様性の保護を保証する。農場は、放牧地の管理、動物の治療に関するプロトコルの遵守を確実にするために監査される。ウールはすべてミュールシングフリーである。